

胸部検診の実施状況について

2019年度より、胸部検診について医療機関で行う個別検診と施設等で日時を決めて行う集団検診の併用方式から、集団検診のみに変更しましたので、変更にかかる取り組みと変更後の実施状況について報告します。

1 変更までの取り組み

(1) 受診環境の整備

- ① まちづくり協議会等にて地域より情報提供をもらった市内各地域にレントゲン車を巡回させる胸部検診を新たに開始した。
- ② 高年クラブのスポーツ大会等のイベントや高齢者施設等での巡回検診の実施
- ③ 個人負担金の減額

(2) 周知

- ① 2018年度胸部個別検診の受診者全員に変更についての案内を送付
- ② 広報あかしやホームページの他、年度当初の健診費用助成券送付時に胸部検診の変更や巡回検診の日程等について案内
- ③ 各地域のまちづくり協議会等の会議へ出席し、変更内容の説明。地区巡回検診の広報用ちらしを配布し、自治回覧等

2 胸部検診の実施状況

受診者数

	2019年度		2018年度	
	6～10月	年間合計【見込】	6～10月	年間合計
集団検診	1,802人(54回)	3,303人(99回)	1,060人(44回)	1,538人(65回)
個別検診	—	—	6,530人	12,720人
胸部巡回検診	3,286人(64回)	5,134人(100回)	—	—
合計	5,088人(118回)	8,437人(199回) ※受診率9.1%	7,590人	14,258人 ※受診率15.4%

※ 胸部巡回検診のうち、高年クラブのスポーツ大会：3回、高齢者大学：2回、高齢者施設：2回

《参考》 2018年度胸部検診（集団のみで実施）他市受診率

	尼崎市	西宮市	姫路市	伊丹市	加古川市
受診率	6.2%	5.5%	6.1%	3.8%	9.8%

3 課題

巡回検診での快適な受診環境作りと受診機会の確保

4 今後の取り組み

受診者が集中し待ち時間が長くなった会場の実施回数の増加や受付時間の延長、市民向けの広報では年間予定を案内する等の改善に取り組み、より受診しやすい環境づくりに努めます。

また、これまでの取り組みにより新たな受診者の開拓にも繋がっていることから、高年クラブのスポーツ大会、高齢者大学、高齢者施設での実施の拡大や、市内各地のイベントとの併設等、引き続き人が集まる場所での実施を目指すとともに、さらなる情報提供を地域からいただくなど市民ニーズの把握に努め、巡回検診の拡充に努めます。